



最新情報は、HPをご覧ください

発行・編集 旭川市庁舎建設課  
公共建築課  
tel:25-7597

choshakensetsu@city.asahikawa.lg.jp

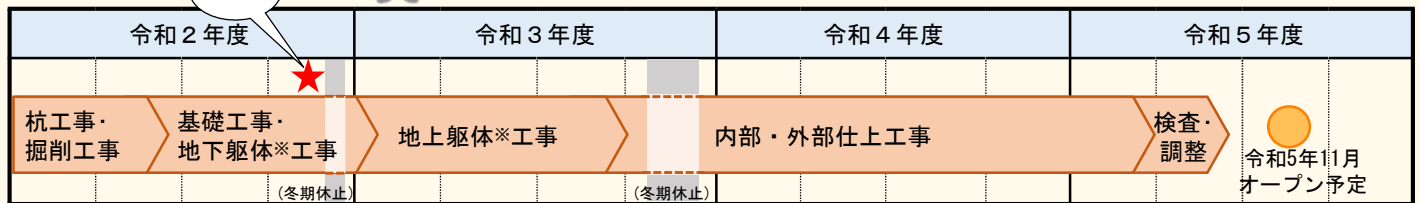
## 旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。



### 工事の進捗

いまココ



※ 躯体(くたい)とは、柱、壁、梁、床など建物を支える骨組みのことです。

令和2年12月10日(木)

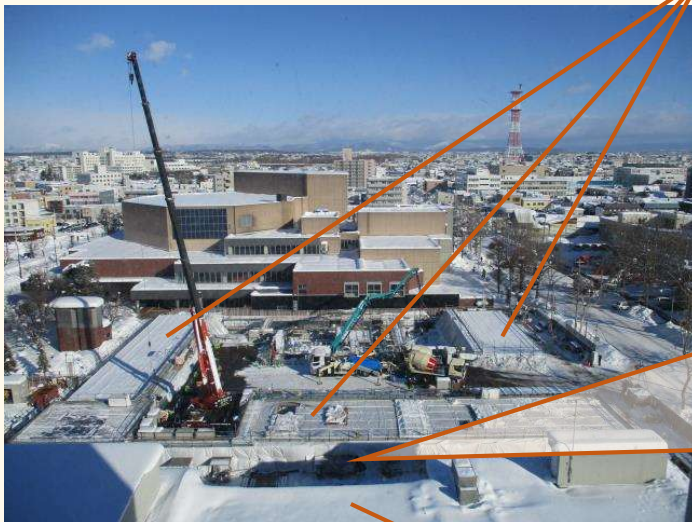


工事現場では基礎や地下躯体の工事を行っています。

12月からは本格的に雪が降り始めたため、除雪作業にも追われながら、安全第一で進めています。

今号では11月から設置している白いシートの覆いの中で行われている工事の様子を中心に伝えします。

令和3年 1月18日(月)



雪と見分けにくいですが、これが白いシートです



これは現庁舎の屋根

シート覆い部分



令和2年12月17日(木)



2本の鉄筋をつなげて一本化する圧接(あっせつ)の状況です。鉄筋同士を押しつけ合いながら溶接します。真っ赤になっている部分は圧接したてです。

令和2年12月17日(木)



1階の床に鉄筋を組んでいるところです。この上にコンクリートを流し込んで床を造っていきます。

令和2年12月29日(火)



温度管理の様子

コンクリートが寒さの影響を受けないように、シートの覆いの中は温風を流したチューブが並んでいます。内部の温度を適切に保ち、コンクリートがしっかりと固まるよう管理しています。

令和2年12月29日(火)



写真は1階のエlevatorホールになる場所です。床にできた大きな穴は、この後9階の床まで同じ位置に造られ、エレベーターを設置することになります。

## 工事現場の苦勞話

新庁舎の敷地は、現庁舎や市民文化会館、地下駐車場がすぐ近くに建っていて、直接重機が周囲まで近づけません。そのため、通常ショベルカーなどの重機を使って行う土砂の運搬や除雪作業は、クレーンと人力で少しずつ進めていかなければなりません。



写真は、基礎と土留めの間を土で埋めている様子で、クレーンを利用して土の運搬を行っています。



除雪用シート

除雪もクレーンを利用します。写真はクレーンで吊り上げるための除雪用シートの上に雪を集め、排雪の準備をしている様子です。

土砂や雪を堆積するスペースもないため、作業の進み具合に合わせて、その都度ダンプカーで土を搬入したり、排雪しています。大雪が降った翌朝は、作業員総出で除雪作業から始まるため、工事の作業を始める前に大仕事です。

